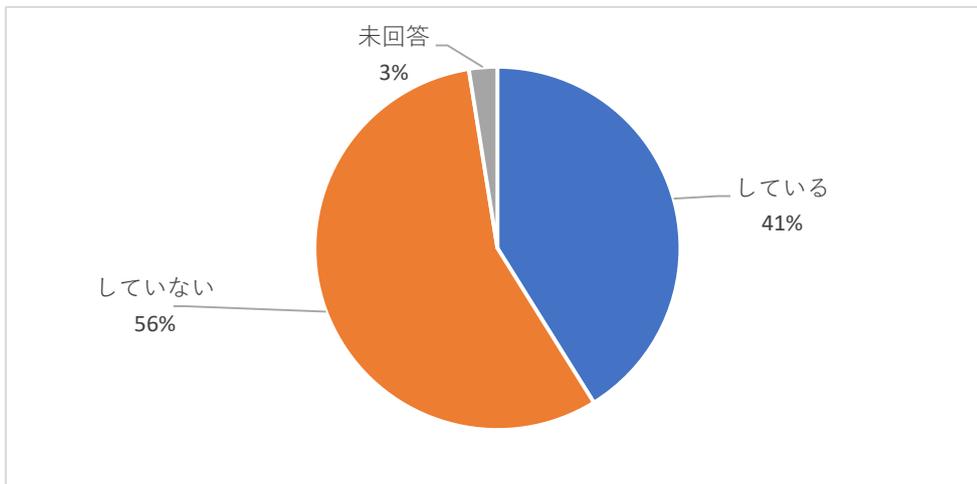


3. ボランティアの受け入れについて

① ボランティアの受け入れをしますか。

している	していない	未回答
49	67	3



② ボランティアを受け入れる際の留意点等を記入してください。（受け入れると回答した方）

- ・ 発熱、体調不良時事前申告及び手洗い、マスク着用
- ・ 検温や、マスク等、感染対策をお願いしている
- ・ 必要な感染対策を行う。
- ・ 少人数での実施
- ・ マスク着用
- ・ 基本的な感染対策
- ・ 体調のチェック
- ・ 検温、マスク、消毒
- ・ 作業ボランティア（リネン交換、理容・美容）
- ・ 体調確認と来訪時の検温の実施
- ・ 現在、理美容（床屋）のみ。検温の体調の確認を行って活動をお願いしております。
- ・ 検温と健康観察の実施
- ・ 検温・マスク着用
- ・ 入室前の検温 体調不良の方（家族を含む）の受け入れ禁止
- ・ 入居者と直接接点がないもののみ
- ・ お互いに連絡を取り合い、無理をしないで周辺で流行っている場合は中止
- ・ 基本の感染対策の徹底、介護施設ならではの一般社会より厳しくせざる得ない現状を理解してもらう
- ・ 消毒・検温
- ・ 屋外で行える太鼓の演奏などに来ていただきました。
- ・ 現時点では原則屋外作業のみのボランティアを受け入れている。

- ボランティア参加者の健康状態の確認、接触機会のないボランティア（音楽演奏等）を受け入れている。
- 面会同様、感染症流行期を避け標準予防策（マスク、消毒、手洗い）にて受入れ可能です。
- 前日の体温計測、人数、ボランティア活動の内容（例えば、歌の披露を動き回りながらする等の場合はお断りしている）
- 健康チェック、マスク、消毒
- 事前に検温、当日の体調不良確認、消毒等
- 大人数ではない。マスク着用。検温健康チェックの上入館。
- 体調の確認
- 来所持の検温、問診票の記入 抗原検査の実施 陰性であっても何らかしらの症状がある場合には延期又は中止とする
- 感冒症状がないかの確認と同居家族に体調不良者はいないかの確認。
- 事前の感染・健康状態の把握と当日の検温、手指消毒、マスク着用等の感染対策
- 検温・健康チェックシートによる確認
- 検温、手指消毒、マスク着用。場合によってはフェイスシールド着用。
- 入居者とは距離を保ち接触は不可。ボランティアを呼ぶイベントは家族の面会は中止にしている。
- 入居者との関りが無いものが、現在は主となっている。
ボランティアの方に体調管理をお願いしている。
- 基本的な感染症対策を行う
- 施設内に入るものではない園芸などのボランティア
- ボランティアの検温・体調の有無。
- 館外の庭掃除等は5類移行前から受け入れている。5類移行後入館するボランティアの受け入れ再開。
面会者と同じく玄関で検温、問診票の記入、健康状態の確認を行い、入館いただく。11月以降は例年
どおりインフルエンザ流行期間となるため、ボランティアの入館は中止している。
- 一定の距離を保つ。
- マスク着用し、個別に水分補給していただき、唱歌・書道・編物クラブを実施しています。
- 健康状態に問題がないこと。マスクの着用。
- マスク、手指消毒。
- 来荘時の検温、事前体調チェック、マスク着用・手指消毒の徹底
- 体調確認、検温等
- 体調不良の有無の確認。マスク着用などの感染対応。利用者との直接介助はないものになっている。
- 手洗いうがい、手指消毒、マスクの着用
- 地域のコロナ・インフルエンザの感染状況を鑑み、受け入れ再開を検討したい。その際は体温測定も
含め基本的な感染防止対策の実施に協力を頂く予定。
- 触れ合いはしない